

吉野ヶ里こども園の教育・保育とは！？

－12月、表現する喜び、楽しさを知る、生活発表会を通して！－

園長 山崎立哉

12月に入り寒くなってきました。こども園では、木々の紅葉も盛りを過ぎ園庭には落ち葉がいっぱいで、子どもたちはその落ち葉を喜んで拾い集めています。

先月26日のバス旅行オンラインツアーin 美ら海水族館に、3・4・5歳児の保護者の皆様にはご参加いただき有難うございました。バス旅行が延期になり何か代わるものがないかと思案してしまし、この度のオンラインツアーとなりました。新しく出来た吉野ヶ里町文化体育館の大きなスクリーンに映し出される、くまのみ、チンアナゴ、マンタ、ジンバイザメ等、海の生き物たちを見て子どもたちがとても喜ぶ姿をみてほっとしています。

さて12月11日は、3・4・5歳児さんの生活発表会を開催します。今年もコロナ感染予防対策で昨年と同様こども園のホールでクラス別の発表会を開催します。最近ではコロナ感染も収まって来て、このまま終息することを唯々祈るばかりですが、来年は行事等コロナ感染前のようにできることを願っています。

今、年長、年中、年少児さんは、生活発表会に向けて踊りや合唱、楽器演奏に頑張っています。年少児は、運動会に続いてはじめての発表会です。かなりや組さんの保育室では、吉富先生の踊りの振り付けの真似をして楽しそうに踊っています。私が覗いた時はまだ練習2回目でしたが、踊りの振り付けをもう覚えていて楽しそうに踊っている姿が見えていて本番が楽しみです。年中児は、お遊戯でハロウィンパーティーを踊り、ピアノ演奏、合唱をします。年長児は、「美女と野獣」の劇と合唱、合奏をします。どんな踊りや歌、合奏になるのか今からとても楽しみです。

このように、子どもたちは生活発表会に向けて頑張っています。この生活発表会を通して、子どもたちが自分の思いや考えを身体の動きやいろんな楽器の音などで豊かに表現し、友達と一緒に表現することを喜び、楽しんでほしいと願います。お家でも子どもたちが踊りを踊ったり、歌を歌ったりしていると思いますが、保護者の皆様も子どもたちの頑張りを認め励ましてください。